

愛媛県の地震

2025 年 3 月

目 次

1. 愛媛県周辺の震央分布図	1
2. 地震概況	1
3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震.....	2
4. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図.....	2
5. 地震一口メモ	
愛媛県周辺で発生する地震の特徴について.....	3

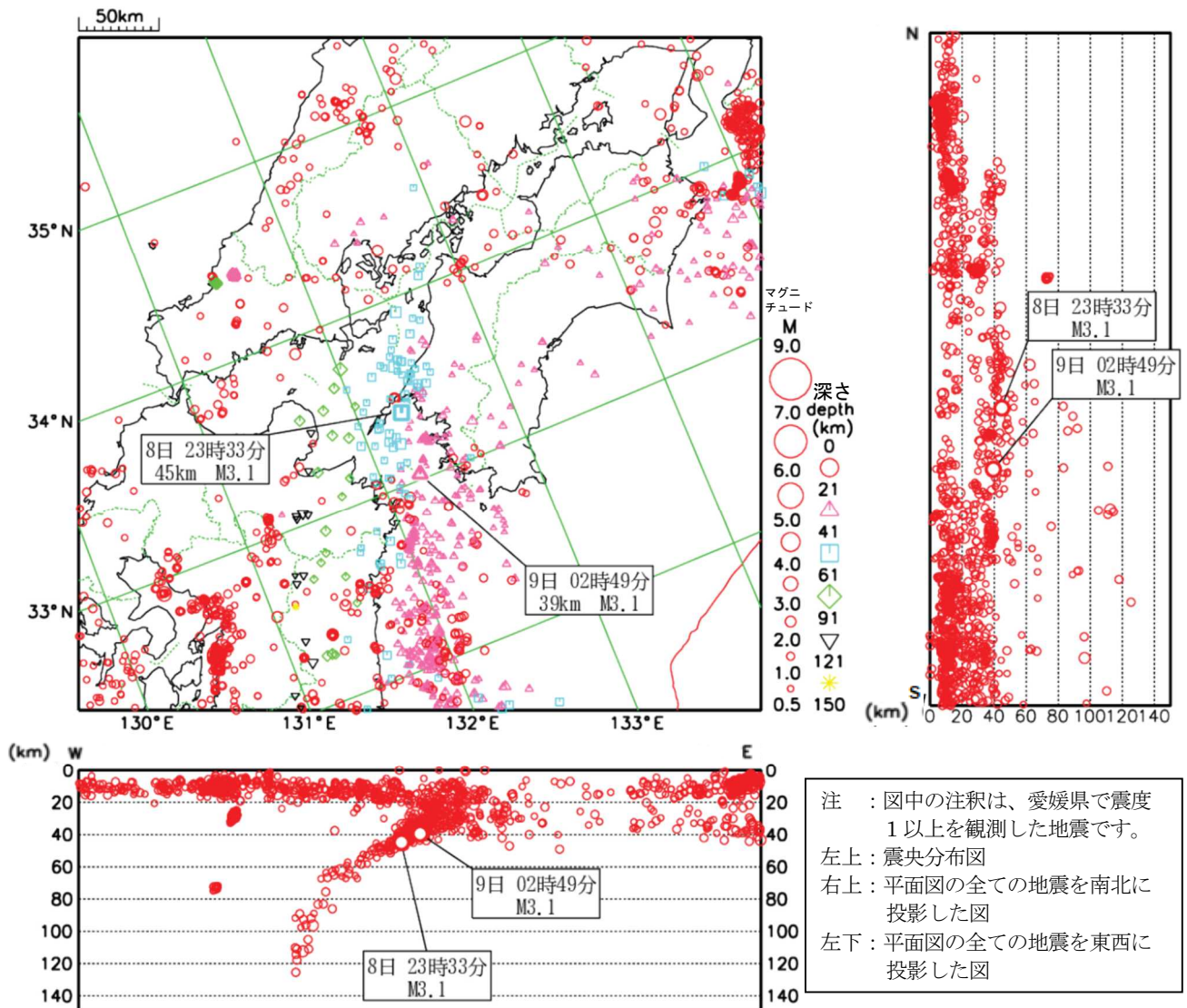
本資料に記載した震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は、暫定値です。これらは、後日、再調査のうえ修正することがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松山地方気象台

1. 愛媛県周辺の震央分布図 [2025 年 3 月 1 日～3 月 31 日]



2. 地震概況

2025 年 3 月に、上図の震央分布図内の領域で決定した地震のうち M2.0 以上の地震の回数は 71 回（先月は 81 回）、愛媛県内で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（先月は 3 回）でした。

8 日 23 時 33 分 豊後水道の地震（深さ 45km、M3.1）により、愛媛県宇和島市・西予市で震度 1 を観測しました。

9 日 02 時 49 分 豊後水道の地震（深さ 39km、M3.1）により、愛媛県愛南町で震度 1 を観測しました。そのほか、大分県で震度 1 を観測しました。

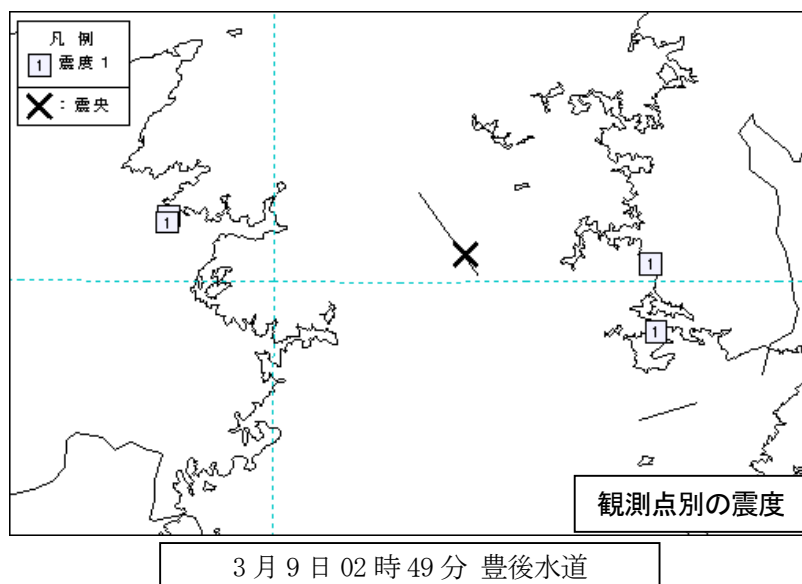
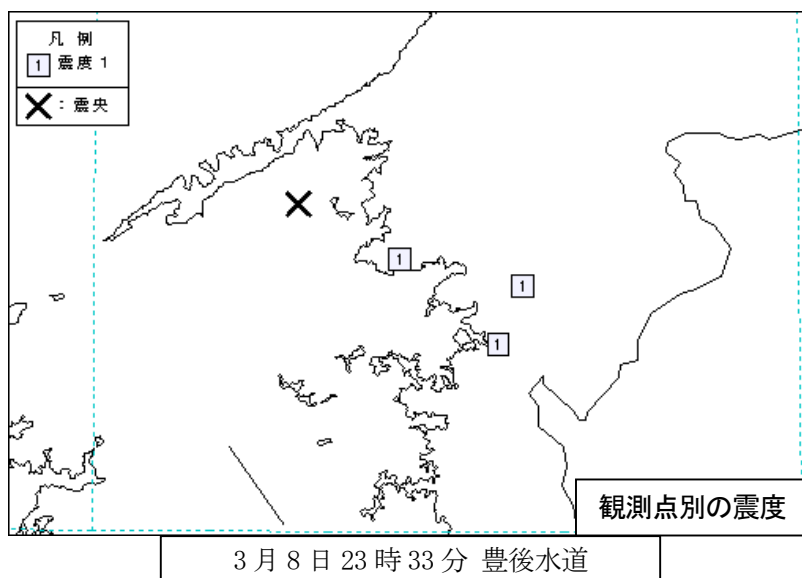
3. 愛媛県で震度1以上を観測した地震

注：＊印は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

震源時（日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード	最大震度
愛媛県内各地の震度						
2025年03月08日23時33分	豊後水道	33° 23.2' N	132° 17.3' E	45km	M3.1	1
----- 地点震度 -----						
愛媛県 震度 1：宇和島市丸穂＊,宇和島市三間町＊,西予市明浜町＊						

2025年03月09日02時49分	豊後水道	33° 01.8' N	132° 15.1' E	39km	M3.1	1
----- 地点震度 -----						
愛媛県 震度 1：愛南町船越＊,愛南町柏＊						

4. 愛媛県で震度1以上を観測した地震の震度分布図



5. 地震一口メモ

愛媛県周辺で発生する地震の特徴について

日本周辺では海のプレートが、陸のプレートの方へ1年あたり数cmの速度で動いており、陸のプレートの下に沈み込んでいます。四国地方にはフィリピン海プレートが南海トラフから四国地方の下へ沈み込んでいます。

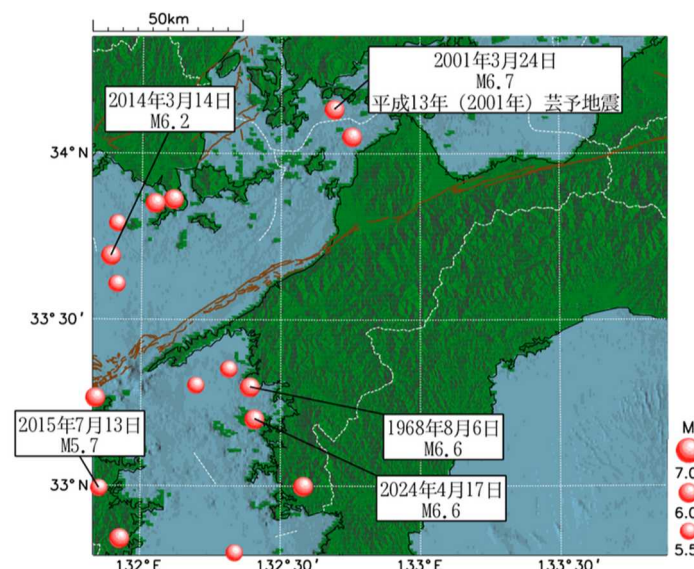
このため愛媛県とその周辺で発生する地震には、フィリピン海プレートが沈み込むことにより発生する海洋型地震と、陸のプレートの浅いところで断層運動が起こることにより発生する地震（陸域の浅い地震）があります。

海域で発生する規模の大きい海洋型地震、特に南海トラフ地震では大津波発生のおそれがあります。強い揺れを感じた場合は、速やかに避難することが重要です。

さらに愛媛県地震被害想定調査結果（第一次報告）では、「愛媛県においては南海トラフ巨大地震により全域において沈下が生じ、瀬戸内側においてもその地盤沈降量に応じて海面変動が生じる」とされています。このため、瀬戸内海でも強い揺れを感じた場合は、速やかに避難する必要があります。

発生日	震央地名	深さ (km)	M	愛媛県内 最大震度
1968年8月6日	豊後水道	39	6.6	5
2001年3月24日	安芸灘 「平成13年（2001年）芸予地震」	46	6.7	5強
2006年6月12日	大分県西部	145	6.2	5弱
2014年3月14日	伊予灘	78	6.2	5強
2015年7月13日	大分県南部	58	5.7	5弱
2016年4月16日	熊本県熊本地方 「平成28年（2016年）熊本地震」	12	7.3	5弱
2024年4月17日	豊後水道	39	6.6	6弱

表：過去100年間に愛媛県内で震度5又は5弱以上を観測した地震（2025年1月1日現在）



図：愛媛県周辺で1919年以降に発生したマグニチュード5.5以上の地震の震央分布図（1919年～2024年、茶色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。県内で震度5又は5弱以上を観測した地震に吹き出しを付した。）

参考：松山地方気象台ホームページ 『愛媛県周辺で発生する地震の特徴』

https://www.data.jma.go.jp/matsuyama/tokusei/jishin_tokuchou.html